

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

Name: M.H

Age: 11歳

Date: 5/8

僕たちが作る地球は、快適に住ごせる空間である。森などをなくしてビルにしたりすることも僕は望んでいない。また、地球温暖化で起こる「オゾン層の破壊」「海面上昇」はとても不安である。今そういう社会になりつつある。

だから、もう少し環境について考えてほしい。経済発展ばかりして、環境がくずれていっている。

セヴァンスズキの言葉でこんなものがある。
「どうやって直すのかわからないものを壊し続けるのはやめて下さい。」

この言葉は、僕も同感である。環境も直す方法がわからないなら、壊さない方が良く、壊さないための対策を取っていくべきである。

僕はあまり対策方法も知らないが少しは知っている。
1つ目は、「ゴミを増やさない」である。ゴミは最終的に火燃やされてしまうため二酸化炭素が排出されていく。なので、ゴミを減らすための手段として、

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★ The Future We Want

「リサイクル」があると僕は考えた。リサイクルは、ものを新しく変えることである。そのため、とても有効だと思われる。

2つ目に「フリーマーケット」などもやることも良いと思う。フリーマーケットは、使わなくなった物を売り、またそれを買うというものだ。

物を大切にするという視点からゴミを出さないため、これも有効だと思われる。

このようなことでも地球に優しいことなので、これからは続けていくべきである。

しかし、ゴミを減らしても、ゴミは必ず出る。なぜなら、食料を食べているからだ。例えば、骨つきチキンを食べたなら、骨がゴミとなって出る。このことから、ゴミは必ず出ることになる。

5月4日に金沢大学の教授からこんなことを聞いた。コンビニなどで賞味期限が切れてしまった物は捨てると言っていた。賞味期限が切れても、味が落ちるだけで、食べられないわけではない。安全に食べられる期間がまだたつものはしかたなくとも、賞味期限が切れた物を捨て捨てるのは、とても、たいないと思う。

